

授業科目名	経済統計						
担当教員	河田 正樹			時 限	月2、木2		
授業区分	統計学・情報処理	単位数	4	開講期	後期	対象学年	2年生以上
履修上の 注意事項							

①授業のねらい・概要

新聞紙上では、完全失業率、消費者物価指数、景気動向指数、国内総生産（GDP）などといった経済データが連日のように記事となっています。この講義では、経済データの成り立ちや経済データを用いた簡単な分析を学び、日本経済や世界経済についての理解を深めるとともに、経済諸現象のデータを用いた分析をおこなうための基礎をやします。

②教育目標とこの授業科目の関係

教育目標のうち、[3]「現実的な知識と手法を備え、問題解決能力を持った人材」を育成する授業科目です。現実経済を、データの側面からみていきます。

③授業の進め方・指示事項

PowerPointのスライドを用いた講義をおこない、講義の最後に練習問題をおこないます。スライドはハンドアウトを配布するとともに講義用HPに掲載するので、必要に応じて参照してください。

実際のデータとその分析例の紹介を積極的におこないます。講義時間中に実際のデータの閲覧や、データ分析をおこなうために、**ノートパソコンが必要な時**があります。持っていない人は用意してください。（用意できない場合は、やり方を覚えておき、後で自習することになります。）

関連する新聞記事のコピーを適宜配布し、解説します。

④関連科目・履修しておくべき科目

関連科目：統計学基礎、統計学、経済記事の読み方、日本経済概論、世界経済論、計量経済学

⑤標準的な達成レベルの目安

- (i) 新聞・ニュースなどで目にする経済データの意味を理解することができた。
- (ii) 物価指数や国民経済計算などのマクロ経済統計の作成方法を理解することができた。
- (iii) Excelを用いて、実際の経済データを分析し、日本経済の現状を理解することができた。

⑥教科書

使用しません。講義スライドのハンドアウトを配布します。

⑦参考図書・指定図書

佐竹元一郎 編著『経済の統計的分析』中央経済社 3,000円（税抜）

廣松 毅 ほか『経済統計』新世社 2,800円（税抜）

中村隆英 ほか『経済統計入門（第2版）』東京大学出版会 2,900円（税抜）

⑧学習の到達目標とその評価の方法

具体的な学習到達目標	試験	小テスト	レポート	発表・ 実技	論文・ 作品	ポート フォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	25	12		13			100
(i) 経済データの理解	15	20	3		2			40
(ii) マクロ経済統計の 作成方法の理解	30				5			35
(iii) Excelによる経済 データ分析	5	5	9		6			25

⑨担当教員からのメッセージ

講義用HP (<http://www2.tokuyama-u.ac.jp/kawada>) には、詳しい成績評価基準や、講義中に十分説明しきれなかったデータなど、有益な情報が数多く掲載されています。積極的に参照してください。

データの面から日本経済をながめてみましょう。

⑩授業計画と学習課題				
回数	授業の内容	持参物	授業外の学習課題(予習復習等)と時間(分)	
1	ガイダンス 講義用HP、Webclassの使い方 この講義で取り扱う範囲		講義用HP、Webclassを確認する	30
2	第1章 日本の統計制度	ノートPCまたはスマートフォン	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習 課題の完成	90
3	第2章 全数調査と標本調査(1) 全数調査と標本調査の特徴 世帯に関する全数調査	ノートPCまたはスマートフォン	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習	60
4	第2章 全数調査と標本調査(2) 事業所・企業に関する全数調査	ノートPCまたはスマートフォン	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習	60
5	第3章 人口に関する統計(1) 人口に関する静態統計 国勢調査年以外の人口推計	ノートPC	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習 実習課題の完成	90
6	第3章 人口に関する統計(2) 人口ピラミッド、性比	ノートPC	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習 レポートの作成	120
7	第3章 人口に関する統計(3) 人口構成、出生と死亡	ノートPCまたはスマートフォン	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習	60
8	第3章 人口に関する統計(4) 生命表	ノートPC	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習 実習課題の完成	90
9	第4章 労働に関する統計(1) 経済活動人口に関する統計	ノートPCまたはスマートフォン	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習	60
10	第4章 労働に関する統計(2) 賃金・労働時間に関する統計	ノートPCまたはスマートフォン	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習	60
11	第5章 家計に関する統計(1) 家計に関する統計調査 家計収支の分析	ノートPCまたはスマートフォン	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習	60
12	第5章 家計に関する統計(2) 消費構造の分析(消費関数、エンゲル係数)	ノートPCまたはスマートフォン	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習	60
13	第5章 家計に関する統計(3) 消費構造の分析(エンゲル関数、弾力性) 消費構造の分析のExcel実習	ノートPC	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習 実習課題の作成	90
14	第5章 家計に関する統計(4) 消費構造の分析のExcel実習	ノートPC	実習課題の作成	60
15	第5章 家計に関する統計(5) 所得や資産の格差 所得や資産の格差のExcel実習	ノートPC	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習 実習課題の完成	90
16	前半まとめ 中間試験	許可された資料	中間試験のための勉強	120
17	中間試験の解説 第6章 物価指数(1) 物価指数の考え方	ノートPCまたはスマートフォン、 電卓	スライドの当該箇所を読んでくる 中間試験、練習問題の復習	90
18	第6章 物価指数(2) 数量指数 指数に関するいくつかの検討(時点逆転 テスト)	ノートPCまたはスマートフォン、 電卓	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題、小テストの復習	90

19	第6章 物価指数 (3) 指数に関するいくつかの検討 (要素逆転テスト)	ノートPCまたはスマートフォン、電卓	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題、小テストの復習	90
20	第6章 物価指数 (4) 指数に関するいくつかの検討 (ラスパイルス指数とパーシェ指数の関係) 物価指数の実際 (指数の接続)	ノートPCまたはスマートフォン、電卓	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習	60
21	第6章 物価指数 (5) 物価指数の実際 指数に関するいくつかの検討 (経済理論との対応)	ノートPCまたはスマートフォン、電卓	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習	60
22	第7章 時系列データの季節調整 (1) 時系列データとは 時系列データ分析のはじめの一步	ノートPCまたはスマートフォン、電卓	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習	60
23	第7章 時系列データの季節調整 (2) 古典的時系列分析 (時系列データの成分) トレンドの抽出	ノートPC	スライドの当該箇所を読んでくる 実習課題の完成	60
24	第7章 時系列データの季節調整 (3) 季節変動の抽出 季節調整法の実際	ノートPC	スライドの当該箇所を読んでくる 実習課題の完成	60
25	第8章 景気指標 (1) 景気の定義と景気循環 景気を測定する方法 景気指標による景気の測定	ノートPCまたはスマートフォン	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習	60
26	第8章 景気指標 (2) 景気指標による景気の測定 (DIの見方)	ノートPCまたはスマートフォン	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習	60
27	第8章 景気指標 (3) サーベイデータによる景気の測定 計量経済モデルによる景気の測定	ノートPCまたはスマートフォン	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習	60
28	第9章 国民経済計算 (1) 国民経済計算とは 産業連関表	ノートPCまたはスマートフォン、電卓	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習	60
29	第9章 国民経済計算 (2) 産業連関分析入門	ノートPCまたはスマートフォン、電卓	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習	60
30	第9章 国民経済計算 (3) SNAの産業連関表 国民所得勘定	ノートPCまたはスマートフォン、電卓	スライドの当該箇所を読んでくる 練習問題の復習 期末試験のための勉強	180

■AL実施度

